

令和7年度 軽音楽部の指導方針等について

令和7年4月5日

1 指導体制

| 顧問教諭氏名 | | 外部指導員氏名 | 資格等や経験 | 頻度 |
|--------|--------|---------|--------|----|
| 主顧問 | 有光 英二 | | | |
| 副顧問 | 原田 和義 | | | |
| 副顧問 | 吉田 真希夫 | | | |

2 年間目標

(1) 学校の教育目標を受けた目指す生徒像

「自主」「創造」を方針とする本校において、高い目的意識と自ら実践する強い行動力をもって目標に達成すべく日々努力を重ねる。

(2) 競技大会、コンクール、研究発表等の具体的到達目標

東京都高等学校軽音楽連盟主催のコンテストへの出場、定期ライブの実施を目指して日々の練習に取り組む。

青緑祭文化祭をはじめとする校内ライブ等のコンサートを企画し、それ目標に研鑽に励む。また他校との合同ライブ等のコンサートに積極的に参加して更なる演奏力・パフォーマンスの向上を目指す。

3 指導方針

(1) 部活動の質と量の工夫

練習は、原則週に平日4日間2時間ずつ、土曜授業日は4時間を基本とし、モチベーションを高くもち、バンドの練習場所ローテーションを効率よく行う。

(2) 練習やコンサート等の計画

学期ごとに数回程度、演奏力を高めるため校内ライブを行う。

(3) 基本的な生活習慣や規範意識等の健全育成

身だしなみ、時間、生活規律等、学校及び部内のルールを遵守しつつ、自ら進んで行動し、リーダーシップがとれ、他の生徒の模範となるようにする。

(4) 生徒相互の人間関係

バンドおよび部活動として行動していく中で、協調性や責任感を涵養する。

(5) 学習と部活動

学習と部活動の両立を定着させるため、授業に積極的に参加するとともに、家庭での学習時間を確保するよう指導する。

4 指導内容・方法

(1) 体罰・暴言等のない指導

合理的トレーニングに基づく指導により、体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。

(2) 生徒間の暴力禁止

バンド運営に関して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。

(3) 外部指導員の活用

外部指導員は特に置かない。本校OBが指導を行う場合は体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のないよう顧問と話し合った上で共通理解を図り指導を行う。

(4) 事故防止・安全配慮

生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

5 主な年間計画

| 学 期 | 月 | 内 容 |
|------|----|---|
| 1 学期 | 4 | 4月 新入生入部・基礎練習 |
| | 5 | 5月 新入生歓迎 LIVE (本校) バンド編成 |
| | 6 | 6月 東京都高等学校軽音楽コンテスト エントリー |
| | 7 | 7月 校内定期 LIVE (本校) 夏季合宿(2泊3日予定) 山中湖サウンドビレッジ音楽スタジオ |
| | 8 | ※このほか学期中に随時校内ミニライブを行う。 |
| | 9 | 文化祭リハーサル(2回) |
| | 10 | 9月 青緑祭文化祭 LIVE (本校) バンド編成変え |
| | 11 | 12月 クリスマス LIVE (本校) ※このほか学期中に随時校内ミニライブを行う。 ※他校との合同ライブ等調整がつけば実施予定。 |
| 2 学期 | 12 | |
| | 1 | ※学期中に随時校内ミニライブを行う。 |
| | 2 | |
| 3 学期 | 3 | 3月 予餞会出場 (本校) |
| | | |
| | | |